

●梁川町のまちの駅の前あたりの道路の路面状況が悪いと感じるが、舗装を治す予定はあるか。

お問い合わせの道路は、「県道平松梁川線」、「国道 349 号」で、当該道路につきましては、福島県が管理している道路です。

当該道路を工事している福島県県北建設事務所へ確認したところ、「現在、無電柱化（電線の地下埋設）する工事を進めており、その後、舗装工事を行い、令和 4 年度末の完成を目標に進めています。なお、工事完成までに時間を要することから、令和 3 年 5 月に路面の応急復旧を行いました。今後も傷んだ路面があれば応急復旧をしながら工事を進めてまいります。」との回答をいただきました。

伊達市としましては早期完成に向けて福島県に強く要望しながら、路面の損傷が確認された場合には、福島県に補修の要望をしてまいります。

（担当 土木課）

●防災無線が聞き取れません。各家庭に 1 台ずつ個別受信機の配置を検討してほしい。

屋外スピーカーが設置されている周辺とその距離や、放送時の気象状況に大きく左右されることから、音が聞こえづらい、聞こえない、音が共鳴して内容が聞き取りにくいなどのお話をいただいています。これらの状況を調査し、音量やスピーカーの向きなど機器の調整を進めるとともに、聞き取りやすい放送に心がけて運用してまいります。

また、屋外スピーカーの補完機器である戸別受信機については、福島県が指定する土砂災害警戒区域内の希望する世帯へ計画的に設置しております。今後は、防災行政無線の情報を、個人のスマートフォンに送信するなど、新たな方法も検討してまいります。

（担当 消防防災課）

●今回の雪で通学路が凍っていて、来週から学校が再開するので、それまでに何か対策をしてほしい。

路面状況が悪い道路については、市としましては確認しております。対応方法としましては、凸凹及び凍結路面の解消のため、機械による追加作業を実施しているところです。また、融雪剤や滑り止め砂の散布も行っております。

なお、除雪実施箇所も多いため、除雪完了までに時間をいただくこととなりますが、交通の危険防止及び安全な交通確保のため迅速な対応に努めてまいります。

（担当 土木課）

●定期的に道路の掃除は行っているが、舗装の破損がひどいため補修してほしい。

令和 3 年 10 月 22 日に現場確認した結果、アスファルト舗装が剥離しており、その部分から雑草が生えていることを確認しました。今後、舗装の破損範囲も広がっていくことが考えられるため、市としましては、安全に安心して通行できるように舗装補修を行います。

なお、修繕要望箇所も多いため、補修実施までに時間をいただくこととなりますが、早期に着手できるように努めてまいります。

（担当 土木課）